

四月の保育室



山口 たつ

陽春四月！ 新入園児たちは、幼稚園と

いう新しい社会に対して、喜びと不安の入り混った、複雑な気持ちで門をくぐってまいります。そしてやさしく迎えてくれる先生の笑顔に、ホットした面持で、それぞれの新しい保育室に、入っていきます。その時、そのへやが、子どもたちのこうした不安定な気持ちを暖かく包んで、親しみやすい雰囲気を持たせようように配慮されていたならば、子どもたちは、あのつづらな瞳を輝かして喜ぶことと思います。

新入園児のへやと、二年児年長組のへやとを、こんなふうに模様がえしてみたら、

子どもたちは、翌日から嬉々として、登園してくれるのではないかと考えます。

へやが私の園では四つありますので、この四つのへやを、それぞれ美しい色別に飾りつけてみました。

赤いチューリップのへやは、四才児、十月より三月までに生まれた、一番小さい子のへや。

窓に赤い包紙でカーテンを作り、小さいチューリップの模様をはりつけて飾りつけます。天井飾りも、チューリップの花をたくさん切つて、赤いクレープにはりつけ

て、三本を、へやの前方中央よりはりめぐらします。第一図のように、机も六人グループで、五色にわけてチューリップの花を、中央にはりつけます。

ピンクの桜のへやは、四才児の四月から十月までに生まれた大きい子のへや。

ピンクの花模様の包紙でカーテンを作り、窓にかけます。天井には、桜の花びらを、ピンクのクレープにつけて飾ります。

五色の桜の花びらを切り、机にはります。青いしょうぶのへやは、五才児一年児のへや。

水色の包紙のカーテンを窓にかけ、しょうぶの花模様を水彩で描く。水色のクレープに、しょうぶの花をはりつけ、天井飾りにする。

へやの机、遊具の配置は次頁の図のようになっています。

四才児は、五、六人のグループが適当と思われまますので、机の配置は第一図のよう

に、なるべく教師の近くに置き、一人ひとりに親しく話しかけることが出来るように配慮する。へやの後方は、出来るだけ広くあけて、自由に室内遊びを楽しませる。

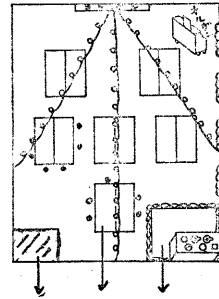
五才児（一年児）の新入園児は、十人ぐらゐのグループでも、親しくさせることが出来ると思うので、机の配置を図のようにしてみた。

室内遊具も、自由に十分使って遊べるようにくふうして配置する。

五才児（二年児）は、幼稚園生活二年めの子どもたちですから、グループも大きく、二十人ぐらゐに分けてみたらどうでしょう。

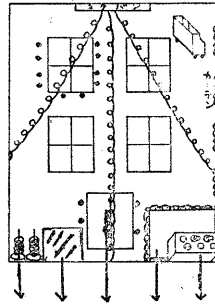
そして図のように机も配置して、自主的にグループ活動のできるように考慮しました。それぞれのグループの中央にテーブルを置き、本立を置いて、絵本をみたり、お花を飾ったり、お人形を置いたり、ぬいぐるみの動物をかわいく飾ったり、毎日、その日のお当番の子どもに、いろいろくふう

第一図
四才児



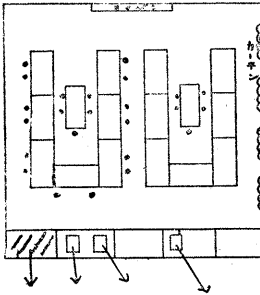
ままごとのおへや
じゅうたんをひく
中央に絵本を本たてに立てておく。
絵本を自由に見れるようにする。
箱型積木

第二図
五才児
（一年児）



ままごと道具
じゅうたん
絵本を立てる
積木
輪なげ

第三図
五才児
（二年児）



針、鉄入れ箱
自由製作材料入れ箱抽出し
大工道具
箱型大積木

して、へやを明るく飾らせてみるのもいい
と思います。後方には机を一行に壁際につ
けて並べ、大工道具箱を置きます。その
他、木片を入れた箱、布切れを入れた箱、
針金、釘を入れた箱、毛糸屑・毛糸針を入
れた箱など、自由製作に必要な物を仕分けし
て入れ、整頓して、数量、品名などを箱
のふたに書入れて置いておきます。そし
て、自由に、創造力を發揮して、楽しく、

新しい学年をはじめるにあたって

一年の計画をどうつくるか

堀 合 文 子



自由製作がいつでもできるように考えてみ
ました。子どもたちの作った、自由製作品
を、中央のテーブルに並べて鑑賞すること
もいと思います。毎日帰る時には当番の
子どもが、箱のふたに書いてある品物と数
量を照らしあわせて整頓しておく、良い習
慣をつけたいと思います。
このように、各へやを幼児の発達段階に
応じて、机、その他の遊具の配置転換をお

こなしておくことが、どんなにか子どもた
ちに新鮮な喜びを与え、その成長をより助
長することが出来るのではないかと思いま
す。各へやも、色による変化で楽しい雰囲
気をつくり、豊かな情操を培うことが出来
るのではないのでしょうか。
私はこんな構想に胸ふくらませて新学期
を迎えようとしております。

(名古屋青葉幼稚園長)

教師は、新しい学年を迎えれば誰しも、反省と、希望と期待との
意気に燃える。

幼児に、いかにたくさん教えこんで幼児をりこうにさせようか、

とか、幼児をいかにして毎日たのしく過ごさせようか、と考える教師